

## 『よさ、とりえ、輝く個性を伸ばし、笑顔あふれる学校』



# 長野中だより

### 学校教育目標

よく考え進んで学ぶ生徒  
誠実で思いやりのある生徒  
心身ともにたくましい生徒

平成30年7月2日発行 第4号 行田市立長野中学校 TEL 048-554-2240  
ホームページアドレス <http://www.gyoda-naganochu.ed.jp/news/>

## もう一つの World Cup

校長 漆原 亮

ロシアで開催されている 2018 FIFA World Cup。連日熱戦が伝えられ、その様子に目が離せない、くぎ付けになってしまっていて「寝不足なんだ」というサッカーファン、サポーターが数多いことと思います。とりわけ、日本チームの活躍に歓喜の嵐と言えるほど、ボルテージが上がって来ています。

試合結果は大きな関心事ですが、そればかりでなくいろいろなこぼれ話にも興味を引かれます。たとえば、「ポーランド戦の行われるヴォルゴグラードは気温がなんと40度近くまで上昇する見込みだ」「『ロシアがこんなに暑いなんて』とくたびれた声が続出」というニュースに触れ、なんとなく「ロシアは寒い国」というそれまで抱いていたイメージが崩れ、『実際・本物』を知ることの大切さに気づかされます。

また、ポーランド戦の戦術についてイギリスのBBC放送で、「茶番」と批判されたり ("It was a farce, an absolute farce," said BBC co-commentator Mark Lawrenson. ), 「ばつの悪い、きまりの悪い(試合)」とあしざまに言われたり ("That is embarrassing - the way the two teams went about the final 10 minutes is everything we do not want to see in a World Cup. It turned into a farce." ), 「次のラウンドでたたきつぶされるといい」とさえ酷評されてしまいました。( I hope they get battered in the next round. )



FIFA WORLD CUP  
RUSSIA 2018

やはり **World Cup** は世界の人々が注視している、世界規模のイベントであり、影響力も想像以上に大きいと思われまます。そうしたバッシングに対して、思いや考えを正しくきちんと主張することが世界と渡っていくには極めて重要なことです。小学校から英語を学ぶ時代となりましたが、そのねらいは自分の思いや考えをきちんと主張し、相手と伍していけるようになることです。そうした意味からも今回の **World Cup** は身近なグローバル化の教材とも考えられます。

上記のように、厳しく言われる反面、賞賛されていることもあります。

それは「競技を観戦した日本サポーターの競技マナー」についてです。2014年のブラジル大会でも同様に賛辞を贈られたのですが、今回も競技終了後「日本ファンたちが競技場のゴミを片付ける姿はすべての人々に強い印象を残した」と報じられています。(World Cup: Japan fans impress by cleaning up stadium) セネガルのサポーターも同様にゴミの片付けを行ったということですが、この件に関しては日本がパイオニアであると論じています。( Senegal fans have in fact been seen doing the same at this year's World Cup - but it's the Japanese who pioneered it and are now famous for it. ) この行為についてはやはり『学校での指導』を挙げています。("Cleaning up after football matches is an extension of basic behaviours that are taught in school, where the children clean their school classrooms and hallways,") 学校では教室や廊下を掃除するが、学校で教わる基本的な生活習慣の延長上に、この試合後のスタジアムの掃除があると説いています。

こうした日本の『学校生活』については一昨年こんな話題もありました。

「エジプトのシシ大統領は日本式の教育をエジプトにも広げたいと明言」「教室の清掃や日直当番など、日本ではごく当たり前の光景だがエジプトや中東の多くの学校では無かったらしい。また日本人独特の規律や礼儀を重んじる精神が、国家形成にプラスになると考えられており教育にその精神を取り入れることで、人材育成などにつながると考えられている。」「今では生徒がほうきやモップを手に取り、自分達の学習の場を綺麗にする喜びを分かち合っているようだ。些細なことだが、このような感謝の気持ちを養うことは人間形成において重要な要素なのだ。」



まきば園で清掃活動する様子

**World Cup** を通して『日本の教育のよさ』が世界に発信され、私たちもあらためて認識することができました。それ以外にも **World Cup** からいろいろと学ぶこともありました。7月15日までこの熱い戦いに心奪われそうですが、きっと心に残る教訓をもたらしてくれることと思います。



## 7月行事予定

## 学校生活点描

7/3	火	北埼玉地区中学校・夏季学校総合体育大会 学年扱い3時間(給食なし)
4	水	北埼玉地区中学校・夏季学校総合体育大会 学年扱い4時間(給食あり)
5	木	北埼玉地区中学校・夏季大会(卓球) 専門委員会、A短
6	金	北埼玉地区中学校・夏季大会(陸上) A短、声かけ応援団会議 10:00
7	⊕	資源回収 8:00 北埼玉地区中学校・夏季大会(水泳)
8	⊕	資源回収予備日
9	月	大会予備日
10	火	A短、まきば園訪問、小中連携推進会議
11	水	東部教育事務所教育支援担当訪問
12	木	1、2年PTA
13	金	3年PTA、安全の日、学校評議員会
16	⊕	海の日
17	火	B短、生徒朝会(長野鐘賞)、金曜授業
18	水	給食終了、非行防止教室
19	木	さくらのぞみカレーパーティー 救急救命講習
20	金	1学期終業式、学校保健委員会
21	⊕	夏季休業日(~8/31)
22	⊕	夏季大会(県)
23	月	夏季大会(県)、家庭訪問・三者面談(~8/5)
26	木	行田市中学生海外派遣(~8/1)
29	⊕	行田浮き城祭り
8/13	月	閉庁
14	火	閉庁
15	水	閉庁
16	木	閉庁
18	⊕	環境整備
9/3	月	2学期始業式



2年生授業風景



生徒総会

壮行会